

## 別紙

### 温室効果ガス削減実施状況報告書

#### 1 事業の概要

##### (1) 事業所の名称

事業者名：株式会社 トップランコミュニケーションプロダクツ  
事業所名：福山工場

##### (2) 事業所の所在地

〒720-2113 広島県福山市神辺町旭丘4

##### (3) 業種

業種名：オフセット印刷業（紙に対するもの）  
事業コード：1511

#### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成29（2017）年度を基準年度とし、  
令和2年（2020）年度から令和12（2030）年度までの10年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況  
《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )
エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
その他温室効果ガス							
温室効果ガス実排出量総計							
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価							

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：印刷生産量 (千万通し)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成29年度 ( 2017 )	令和12年度 ( 2030 )	令和2年度 ( 2020 )	令和3年度 ( 2021 )	令和4年度 ( 2022 )
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	9.36	6.318 32.5	8.76 6.41	7.05 24.68	7.21 22.97	6.37 31.94	6.37 31.94
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
その他温室効果ガス							
温室効果ガス総排出量	9.36		8.76 6.41	7.05 24.68	7.21 22.97	6.37 31.94	6.37 31.94
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	3.516	2.704 23.1	3.274 6.88	3.275 6.85	3.348 4.78	2.942 16.33	2.942 16.33
実績に対する自己評価	輪転機SB01号機の乾燥脱臭装置 排気ファンINV化による電気代・ガス代削減 (令和2年9月実施)						

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	電力使用量の削減	電力原単位を1%/年削減	インバーター機器への更新 (コンプレッサー・チラー・空調) ・工場内LED化 ・空調温度管理 ・休息時間の消灯 ・デマンド制御による空調停止
2	CO2排出量の削減	発電電力：892.5KW 年間CO2削減量 ：△438.7t-CO2/年 (京セラ導入検討試算結果)	太陽光PPAサービス導入の検討 (2023年度 導入検討)
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組 (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組

	項目	数値目標	具体的な取組
	ゼロエミッションの実現	廃棄物原単位を2020年度比で 1%削減 2020年度BM 1.15⇒1.14)	・再資源化の推進 ・リサイクル率の向上
	環境汚染の防止	特定化学物質の取扱量を 100kg/年以下に維持・継続	・特定化学物質含有洗浄剤の代替化推進

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。